

1. 派遣生の基本情報

氏名：坪野圭介

所属研究室：現代文芸論

学年：修士2年

派遣形態：個人派遣

2. 研究テーマ

幻想の起源としてのニューヨークの表象研究

3. 派遣先での活動

(1) 派遣先の基本情報

国名：アメリカ合衆国

都市名：ニューヨーク

研究機関：ニューヨーク公共図書館

コンタクトした研究者：ペドロ・ポンス教授

(2) 派遣期間

出発日：3月25日

帰国日：4月16日

総日数：23

4. 主な研究成果

(1) 本研究は、アメリカの現代作家 **Steven Millhauser** (1943-) の小説における世紀転換期のニューヨークの表象と、作品が持つ幻想性との関係を探ることを主たる目的とする。ニューヨーク市立図書館や資料館などで歴史的・文化的文脈におけるニューヨークの都市像に関する文献、図版等を調査・収集し、**Millhauser** の短篇“**Paradise Park**”および長篇 ***Martin Dressler*** などに描かれるニューヨークとの比較分析を行うとともに、**Millhauser** 研究を行っている数少ない研究者の一人である **Pedro Ponce** 先生へのインタビューを行い、都市と幻想の関係性や、**Millhauser** 作品における都市や共同体の機能について議論を深める。

(2) 第一に、図書館や資料館、博物館、書店にて、ニューヨークの表象に関わる新聞・雑誌・書籍などの資料収集を行った。その結果、**Steven Millhauser** の小説における遊園地や都市の表象のされ方と、世紀転換期における実際の遊園地（ユニー・アイランド）や都市（マンハッタン地区の摩天楼）の様子および新聞や雑誌などによる表象のされ方との類似を確認できた。このことは、現代幻想小説のひとつの起源として世紀転換期ニューヨー

クの都市表象を考察することに寄与する。また、**Millhauser** の複数の作品、特に “**Paradise Park**”、*Martin Dressler* などの読解をより実証的・横断的に行うことが可能になった。第二に、**St. Lawrence University** の **Pedro Ponce** 先生とコンタクトをとり、直接インタビューを行うことはできなかったものの、**Millhauser** 研究の現状について教示していただき、今後も論文を指導していただけることになった。

(3) 当初の計画通り、成果をまとめた論文を執筆し、修士論文の一章分とする。また、幻想の起源としての世紀転換期ニューヨーク都市表象については、**Millhauser** 以外のアメリカ文学（たとえば *Dreamland* などの作品で世紀転換期のコニーアイランドやニューヨーク都市部を描いた **Kevin Baker** など）を分析対象に加えながら考察を深めたい。さらに、世紀転換期の都市というテーマから見えてくる、モダニティと幻想性の関係や、共同体と幻想性の関係など、対象をアメリカ文学に限定せずに、現代幻想文学の起源を探る作業を行っていきたい。